

## 地政学リスクへの対応 (2)

プレミア証券株式会社 高橋 英希

### ■ ヘッジ銘柄 (ETF、ETN、指数連動型上場投信など)

#### NYダウ日足チャート

2017年4月3日～9月26日



8月24日のレポートでは、米朝の緊張感からNYダウ・日経平均の値下がりも考えられ、そのためヘッジ（保険）銘柄として、4銘柄をご紹介いたしました。その後、マーケットが8月21日から31日まで実施した米韓合同軍事演習に注目するなか、北朝鮮は26日朝、短距離ミサイル3発を発射しました。ただ、マーケットは比較的冷静で、日経平均、NYダウともに小幅安に留まりました。しかしながら、北朝鮮問題はなお予断を許さない状況であることは言うまでもなく、9月3日には大陸間弾道ミサイル（ICBM）搭載用の水素爆弾の実験に成功したと伝えられています。10月10日には朝鮮労働党創建70周年を控え、核実験、若しくは弾道ミサイルを発射する可能性があります。

コード	銘柄名	対象指標・市場	市場価格	対象指標の概要
1552	国際のETF VIX短期先物指数	S&P500 VIX短期先物指数 トータルリターン指数	16,600円 ↓ 15,250円	指数連動有価証券への投資を通じて、基準価額の変動率を、円換算したS&P 500 VIX短期先物指数の変動率に一致させることを目指して運用を行う指数になります。VIXは一般的に相場の先行きに対する投資家心理を示します。 (※9/15に200:1の比率で併合)
※JPX_URL : <a href="http://www.jpx.co.jp/equities/products/etfs/issues/files/1552-j.pdf">http://www.jpx.co.jp/equities/products/etfs/issues/files/1552-j.pdf</a>				
2041	NEXT NOTES NYダウ・ベア ・ドルヘッジ ETN	ダウ・ジョーンズ 工業株価平均 インバース (-1倍) ・インデックス	6,050円 ↓ 5,880円	米国を代表する優良企業30銘柄の株価加重指数であるダウ・ジョーンズ工業株価平均™™に対して、米ドルと日本円の為替レートの変動にともなう為替リスクの回避（ヘッジ）を目指した指数です。日々の騰落率をダウ・ジョーンズ工業株価平均の騰落率の-1倍で計算されます。
※JPX_URL : <a href="http://www.jpx.co.jp/equities/products/etns/issues/files/2041-j.pdf">http://www.jpx.co.jp/equities/products/etns/issues/files/2041-j.pdf</a>				
1357	NEXT FUNDS 日経平均ダブルイン バース・インデックス 連動型上場投信	日経平均ダブルイン バース・インデックス	1,828円 ↓ 1,662円	日経平均ダブルインバース・インデックスは、日々の騰落率を日経平均株価の騰落率の-2（マイナス2）倍として計算される株価指数です。日経平均の1日の変化率（前日終値と当日終値とを比較して算出）の2倍の逆（マイナス2倍）の変化率を、前日の指数値に乗じて算出します。例えば、日経平均が前日比で5%下落した場合、日経平均インバース・インデックスは10%上昇します。
※JPX_URL : <a href="http://www.jpx.co.jp/equities/products/etfs/issues/files/1357-j.pdf">http://www.jpx.co.jp/equities/products/etfs/issues/files/1357-j.pdf</a>				
1326	SPDR ゴールド・シェア	金地金価格 (LBMA金価格)	13,360円 ↓ 13,880円	米連邦準備理事会（FRB）の利上げ観測の高まりを受けて金が調整局面を迎えましたが、北朝鮮情勢に対する懸念から金の投資意欲が強い。8月以降、世界最大の金ETF（上場投信）である当ETFに投資資金が流入し、金をポートフォリオの一部に加える動きが目立っています。
※JPX_URL : <a href="http://www.jpx.co.jp/equities/products/etfs/issues/files/1326-j.pdf">http://www.jpx.co.jp/equities/products/etfs/issues/files/1326-j.pdf</a>				

【注】市場価格欄：上段は8月23日、下段は9月28日の終値です。

北朝鮮の李容浩（リ・ヨンホ）外相は25日、滞在中のニューヨークで記者団に対して声明を発表し、トランプ米大統領が23日、北朝鮮の体制は「先が長くない」とツイッターに書き込んだことを巡って「明確な宣戦布告だ」と批判、「米国の戦略爆撃機が領空を侵犯しなくても、撃ち落とす権利も含めてあらゆる自衛的対応の権利を持つ」と警告しました。一方、トランプ米大統領は26日、北朝鮮への軍事力行使について「第2の選択肢だが、準備は万全だ」と述べ、「望ましい選択肢ではないが、もし選べば北朝鮮には壊滅的だ」と警告しました。そのため、米朝の緊張が更に増すこととなりました。

## ■ ご注意

本レポートは、作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。本レポートは当社が信頼できると判断した情報源から取得した情報に基づき作成しておりますが、その正確性・信頼性・完全性・妥当性を保証するものではありません。記載した情報、予想および判断は有価証券の購入、売却、デリバティブ取引、その他の取引を推奨し、勧誘するものではありません。本レポートに掲載される内容は、コメント執筆時における筆者の見解・予測であり、当社の意見や予測をあらわすものではありません。当社は本レポートの内容に依拠してお客様が取った行動の結果に対し責任を負うものではありません。本レポートの内容につきましては、お客様のご判断に基づきご利用いただき、投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断と責任で行っていただくようお願いいたします。



## ■ リスク等について

当社がご提供する金融商品取引および商品先物取引は、価格変動リスクや信用リスク、為替変動リスク、金利変動リスク等があり、元本や収益を保証するものではありません。株価指数先物取引や商品先物取引、外国為替証拠金取引等のデリバティブ取引は、少ない資金で取引を行うことができ、多額の利益が生じることがある反面、預託した証拠金以上の損失が生じ、追加の証拠金が必要になる場合もございます。また、外国為替証拠金取引においては、証拠金が一定水準以下となった場合は、保有ポジションが自動的に強制決済されるロスカット制度が適用されます。

## ■ 手数料・証拠金等について

手数料は取扱商品、かつ、取引コース（オンライン・対面取引）によって異なります。株式取引（ETF、ETNを含む）は最高で約定代金の1.1880%となり、加えて信用取引であれば金利・貸株料・品貸料等がかかります。日経平均先物は最高で27,000円（片道・税込）、外国為替証拠金取引は2,000円（同）がかかります。商品先物取引は銘柄によって異なり、最高で10,000円（同）がかかります。証拠金については取扱商品によって、週次・半月毎に変動するほか、取引所の判断で臨時に見直されることもあります。最新の証拠金については、弊社のホームページをご参照ください。

お取引の前に契約締結前交付書面及び取引約款等の内容を熟読していただき、リスクや仕組み等を充分ご理解のうえ、ご自身の責任とご判断でお取引ください。

## 【会社概要】

商 号	プレミア証券株式会社
所 在 地	〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 1-39-5 水天宮北辰ビル 9 階
連 絡 先	TEL : 03-5652-3801 FAX : 03-5652-3808
登 録 番 号	【金融商品取引業者】 関東財務局長(金商)第 162 号
許 可 取 得	【商品先物取引業者】 農林水産省指令 26 食産第 1371 号 経済産業省平成 26・06・06 省第 12 号
加 入 協 会	日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会
顧客相談窓口	プレミア証券株式会社 コンプライアンス部 TEL : 03-5652-3801 (受付 平日 9:00~18:00) <金融商品取引に係るもの> 証券・金融商品あっせん相談センター 東京都中央区日本橋茅場町 2-1-1 TEL : 0120-64-5005 <商品先物取引に係るもの> 日本商品先物取引協会 相談センター 東京都中央区日本橋堀留町 1 丁目 10 番 7 号 東京商品取引所ビル 6 階 TEL : 03-3664-6243 URL: <a href="https://www.nisshokyo.or.jp/index.html">https://www.nisshokyo.or.jp/index.html</a>

※当社の企業情報は、本店及びホームページで開示しております。